第375回所長会議議事要旨

日　　時　令和８年８月25日（火）13：25 ～ 14：04

場　　所　管理棟大会議室 ＋ ウェブ（Teams）併用

出 席 者

【構成員】　浅井機構長、足立理事、小谷理事、花垣理事、道園理事、元村理事、齊藤素粒子原子核研究所長、船守物質構造科学研究所長、小関加速器研究施設長、波戸共通基盤研究施設長、小林J-PARCセンター長（東海キャンパス所長）、東量子場計測システム国際拠点長

【オブザーバー】三明監事、白木澤監事

【管理局等】　櫻井総務部長、森安財務部長、岩見研究協力部長、山本施設部長、日下田参事役、島根監査室長、枝川総務課長、由井人事担当課長、立田職員担当課長、佐野財務企画課長、鈴木経理課長、山口研究協力課長、三國QUP業務推進室長、河西国際企画課長、山本施設企画課長、栃木資産マネジメント課長、井坂整備管理課長、福田東海管理課長、ほか

議　事

【１】第373回・第374回議事要録の確認について

資料１のとおり承認された。

【２】協議

（１）技術職員昇任人事のポスト配分について

道園理事から、資料２に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

（２）東海村、JAEA、KEK、東京大学、茨城大学の５者による連携・協力協定の締結について

道園理事から、資料３に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

（３）計算基礎科学連携拠点に関する協定書の締結について

花垣理事から、資料４に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

（４）KEKとベトナム国家大学ホーチミン市校理学部・理学大学との覚書の締結について

花垣理事から、資料５に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

（５）KEKとビクトリア大学とのChiral Belleに関する協定締結について

花垣理事から、資料６に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

（６）KEKとインド・大学間加速器センター(IUAC)との協定の締結について

花垣理事から、資料７に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

なお、浅井機構長より、本協定の締結に伴うKEK側の新たな人的・財政的負担について確認があり、新たな人的・財政的リソースの提供を約束するものではなく、既存の研究協力を基礎として、必要に応じて協力していくとの説明があった。

（７）2026年度 滞在研究員の採用計画について（別途配信資料あり）

花垣理事から、別途配信資料８に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

（８）教員公募（加速器・特任助教若干名・iCASA）

小関施設長から、資料９に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

なお、浅井機構長より、今回募集するポスト数について、これまでの採用状況、及び、今後の人材確保の予定

について確認があり、これまでに複数名を採用しているが、異動等により現在空きとなっているポストもあるとの説明がなされた。この説明に対して、改めて、必要な人材を確保するためには、相当な採用活動が必要であるとのコメントがなされた。

（9）特定有期雇用職員の雇用計画について（加速器・特定人事・特別教授１名・筑波大学とのクロアポ）

小関施設長から、別途配信資料に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

＜協議事項（10）はクローズド協議＞

(10) URA の人事について（特定人事・外部連携推進部・特任首席 URA）

足立理事から、別途配信資料に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

【３】報告

（１）協定等の締結について(国内機関)　(資料配布のみ)

資料 10 は資料配布のみ

以上